

□に当てはまるかん字を、（ ）におくりがなを書きましよう。

(1) 弓矢 (ゆみや) でクマをしとめる。

(2) あわてず、よく考(えて)行(こう) (かんがえて どうしよう)。

(3) これでよいと思(おも)う (おも う)。

(4) クラスがえで近(きん) (きん) じよの子と 同(どう) (どう) (おなじ) 組(ぐみ) (ぐみ) になった。

(5) 明(めい) (めい) (あかり) かり) をつけて 新(しん) (しん) 聞(ぶん) (ぶん) を 読(よ) (よ) む) (よむ)。

(6) ぼくらは 兄(きょう) (きょう) 弟(だい) (だい) そろって 大(おほ) (おほ) 食(く) (く) (い) (い) だ。

(7) この道(みち) (みち) は、 車(くるま) (くるま) の 行(ゆ) (ゆ) き来(き) (き) がはげしい。

(8) 日(にっ) (にっ) 記(き) (き) を 書(か) (か) く) (かく)。

(9) 夕(ゆう) (ゆう) 食(しょく) (しょく) のおかずに 里(さと) (さと) いもを いる。

(10) ひとり 言(こと) (こと) を つぶやく。

(11) 地(ぢ) (ぢ) しんで 高(たか) (たか) い) (たかい) ビルが 大き(おほ) (おほ) くゆれる。

(12) 遠(えん) (えん) 足(そく) (そく) びよりの すばらしい 晴(せい) (せい) 天(てん) (てん) だ。